

令和7年度第4回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和7年8月6日（水）14：00～15：00

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）小泉雅子委員、鈴木さくら委員、千代昇委員、福壽晃委員、藤江美也子委員

欠席委員：（副委員長）岡村志穂委員、上田いつき委員、岡田貴子委員

TAMA女性センター（事務局）：武井係長

傍聴者：なし

司 会：小泉委員長

<配付資料>

- 7/12 ワークショップ①報告書
- 9/23 ワークショップ②チラシ
- (参考) 6/22 アイスランド男女平等ワークショップ Q&A

1. 開会

2. 今年度の事業について

(1) 7/12 開催のワークショップ①について（報告）

- ・参加者は少なかったが、各グループで闊達な意見交換がされ、とても有益なワークショップになったと思う。
- ・委員としても、この事業に関わり、アンコンシャスバイアスに関する新しい気づきがあった。参加者からも「考えたことのないテーマを話す機会になり、新しい気づきがあった」と感想をいただいた。
- ・男性にも参加いただいたが、ほとんど女性だったため、もう少し男女比のバランスが良かったら、なお良かった。参加者の年代は幅広く、それはとても良かった。
- ・模造紙に貼るふせんを書くのに使用した色ペンに、黄色などの薄い色があって見えにくかったため、次回以降の開催時は、黒を中心を使いやすい色を準備した方が良い。
- ・1つのテーマについて、賛成意見も反対意見も出た場面があったのは良かった。良い悪いの問題ではなく、自分の中にバイアスが存在することに「気づく」ことが大切。そういったメッセージを伝えたい。
- ・講師による基調講演がとても良かった。市民にとって分かりやすい視点で説明いただけたと思う。同講師による発表ごとのフィードバックも有益であった。

(2) 9/23 開催のワークショップ②について

①事前アンケートフォームについて

- ・WEB フォームによる事前アンケートについて、若年層を中心に180件程度集まっている。幅広に配っているため、40代以上の回答も少しある。
- ・大学の講義で周知できたため、その講義に参加した学生が回答してくれたのではないか。

- ・これから広報周知を進めるにあたり、更に多くの方に回答いただきたい。

②広報周知について

- ・現在の申し込みはまだ1件だが、開催日程がまだ先のため、これから増やしていきたい。
- ・たま広報には8月20日号に掲載予定。
- ・事務局からは、関連のある大学等に周知していく。委員も、各自市内施設などにチラシを置いてもらったり、コミュニティ内で参加者を募っていく。

③当日の運営について

- ・日程は9月23日（火・祝）の午前10時～12時。会場は関戸公民館の大会議室。
- ・保育については、7月開催と同様、キッズスペースを設けて子ども連れでも参加してもらえるようにする。
- ・時間配分について、7月開催のときは、会議室の鍵を返すまでの片づけの時間がぎりぎりになってしまったので、今回は少し余裕を持って実施したい。
- ・グループワークそのものの時間配分は良かったと思う。
- ・7月は幅広の一般市民が対象だったため、基調講演を行ったが、9月は対象が学生中心となる可能性があり、基本的なジェンダーに関する授業は受けていると思われるため、基調講演を実施せず、その時間もグループワークに充ててはどうか。
- ・基調講演を行わない場合も、発表へのフィードバックはいただきたいので、講師の調整はしたい。7月がとても良かったので、できれば同じ講師に依頼したい。
- ・グループ内での自己紹介の時間を、7月は参加者が少なかったこともあり、初回だけ行って2巡目以降は名前の紹介だけにしたが、9月は毎回自己紹介してもらうようにした方が良いかもしない。
- ・グループワークにあたり、事前に話す項目を3つの柱で分けて、模造紙にコーナー分けしておいたのは良かった。9月も同じような準備ができればスムーズに話し合うことができそう。
- ・話し合うテーマについて、前回のように全11問から選ぶのではなく、若者へのWEBアンケート結果をもとに少し設問数を絞ってみるはどうか。
- ・進行の詳細については、次回（9/10）の委員会にて決める

（3）パパインタビューについて

- ・パパインタビューのVol.7が完成した。この後、事務局が確認し、多摩市公式HPに掲載していく。
- ・多摩市の子育て特設サイト「たまむすび」にもパパインタビューのページをリンクしてもらった。
- ・次回インタビューは、8月16日（土）15時～活動交流室で行う予定。

（4）映画上映会について

- ・9月のワークショップが終わったら、10月以降、今年の映画上映会のことを決めていきたい。

- ・昨年度、候補に挙がった R15 の映画については、やはり描写や内容が重く、見に来た市民が暗い気持ちになったり、傷ついてしまったりする可能性があると思った。市民運営委員の中で見るのは良いと思うが、広く公開するには懸念が残るため、今回は他の作品を選びたい。
- ・今年 6 月に行った女性センター主催の映画上映会では、前半に 30 分程度の基調講演と、映画を見終わった後にも講師から 5 分程度のフィードバックをいただくという流れにして、大変好評だった。テーマが難しい映画などは、予備知識が必要なこともあるので、こうした仕組みも考えてみると良いかもしれない。

3. 次回以降の活動日程

- ・下記のとおり、令和 7 年度第 5 回と第 6 回の委員会の日程を決定した。

| | |
|---------------------|---------------------------|
| 令和 7 年度第 5 回市民運営委員会 | 令和 7 年 9 月 10 日（水）14：00 |
| （事業）第 2 回市民ワークショップ | 令和 7 年 9 月 23 日（火・祝）10：00 |
| 令和 7 年度第 6 回市民運営委員会 | 令和 7 年 10 月 8 日（水）14：00 |

4. その他

特になし

5. 閉会